

# 鬼のお面

～シェイプアートで作ってみよう♪～

For Word



# 作成のポイント

図形は、重ねたとき、先に作ったものが下になります。  
顔を最初に作成すると作りやすいです。

用紙いっぱいになるよう大きく作ると見栄えがします♪

同じ形のパーツは1つ作って、コピーすると楽に作れます  
(1つずつ作ってもかまいません!)

※ 今回は「赤鬼さん」ですが色を変えて「青鬼さん」にしてもOKです

## 準備

ワードを起動したら、白紙の文書をクリックします。

サイズは「A4」、印刷の向きは「縦」余白は「狭い」に設定しておきます。

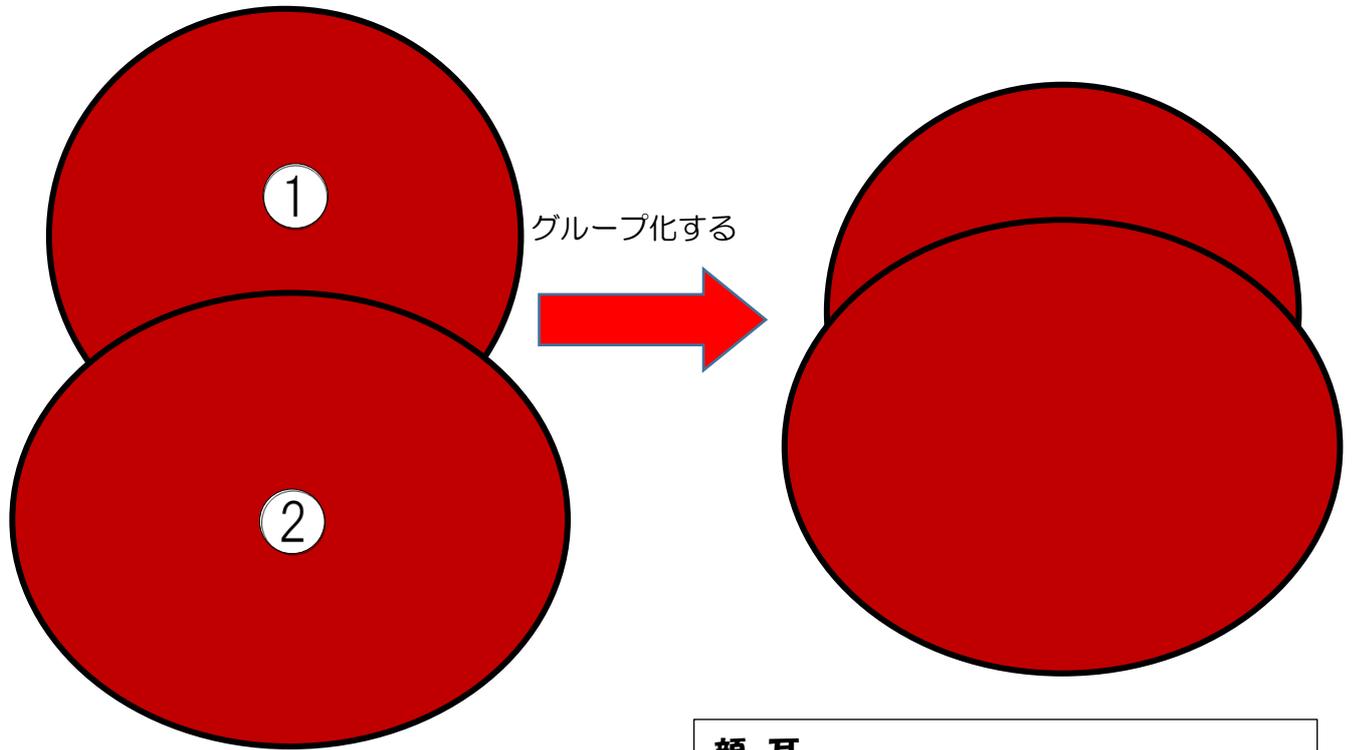
ページの一番下までエンターキーを押して改行しておきます。

ページの一番下まで行ったら、ページの1行目にカーソルを置いておきます。



# 操作手順

顔



耳



## 顔、耳

基本図形：楕円

塗りつぶし：標準の色の 濃い赤

枠線の色：黒

線の太さ：2.25pt



## 顔、耳を作成する

### 図形の挿入

挿入タブをクリックし、図グループ内の図形から基本図形の「楕円」をクリックします。マウスの形が大きめの「+」になったら、ドラッグして大きめの楕円（①）を描きます。

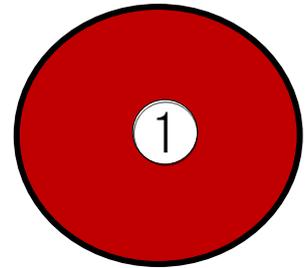
### 図形の塗りつぶし

楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、標準の色の「濃い赤」をクリックします。

### 図形の枠線の色と太さ

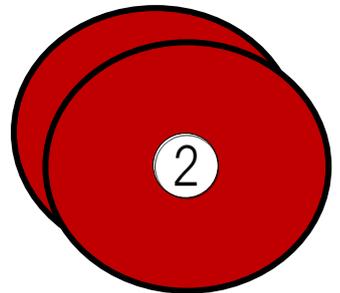
楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト 1」をクリックします。

「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「太さ」にマウスを当てて（ポイントする）太さの選択画面が表示されたらマウスをゆっくり右にスライドさせて、「2.25pt」をクリックします。



### 図形をコピーする（顔①②）

作成した「楕円」をホームタブより、クリップボードグループ内の「コピー」をクリックし、「貼り付け」をクリックすると、もう 1 つ楕円が作成されます（②）。



### 図形の挿入（耳）

挿入タブ→図グループ内の図形→基本図形の「楕円」をクリックします。マウスの形が大きめの「+」になったら、小さめの楕円（③）を描きます。完成見本を参考に大きさを変えます。



### 図形の塗りつぶし

楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、標準の色の「濃い赤」をクリックします。

### 図形の枠線の色と太さ

楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト 1」をクリックします。

「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「太さ」にマウスを当てて（ポイントする）太さの選択画面が表示されたらマウスをゆっくり右にスライドさせて、「2.25pt」をクリックします。



### 図形をコピーする（耳③）

作成した「楕円（耳③）」をクリックして選択した状態で、ホームタブをクリックし、クリップボードグループ内の「コピー」をクリックし、すぐに「貼り付け」をクリックすると、もう1つ楕円が作成されます。これで「耳」ができました。

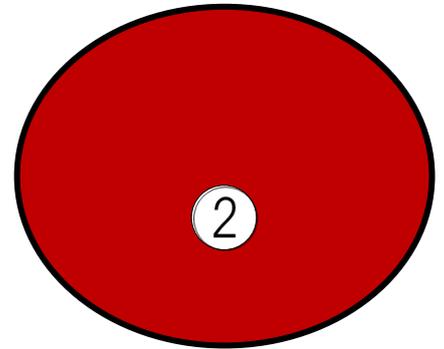


### 2つ目の楕円（顔②）を大きくする

楕円（顔②）をクリックして選択すると、図形のハンドルが表示されます。

楕円の右下のハンドルにマウスを当て、マウスの形が「↘」に変わったら右下に向かってドラッグします。

楕円が大きくなります。同様に、楕円の左下のハンドルにマウスを当て、マウスの形が「↙」に変わったら左下に向かってドラッグし、顔の部分（目、鼻、口）が配置できるように大きい楕円にします。



上と下の2つの楕円（①、②）を組み合わせます。

完成見本を参考に大きさを整えます。

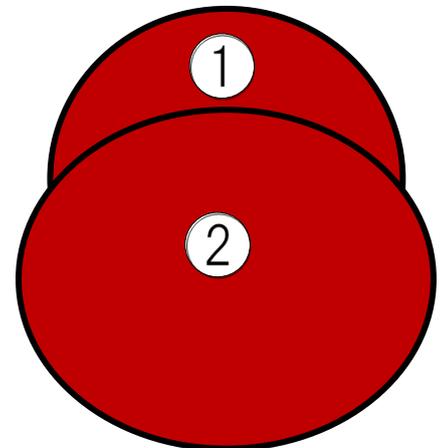
### 図形のグループ化

楕円①をクリックして選択している状態で、シフトキーを押しながら楕円②をクリックします。

楕円①と②が同時に選択されます。

図形の書式タブ→配置グループ内の「グループ化」の右側の「」をクリックし「グループ化」をクリックします。①、②はグループ化され1つの図形（顔）になりました。

グループ化した図形の中心は、用紙の中心より少し下の方に配置しておきましょう。



### 楕円③（耳）を配置する

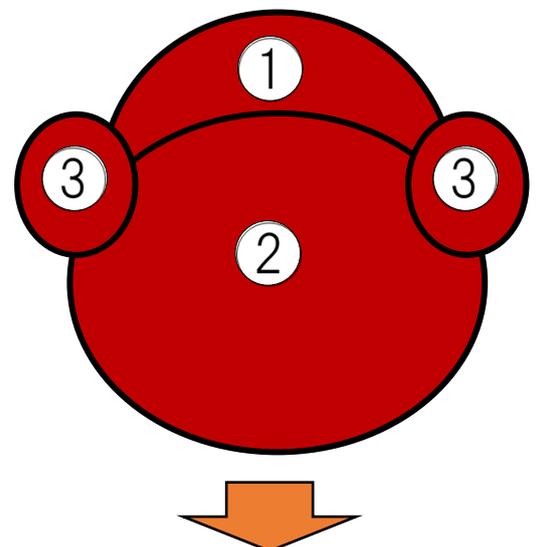
楕円③の1つをクリックして選択し、完成見本を参考にそれぞれ顔の左右にドラッグして配置します。

楕円③の1つをクリックして選択します。

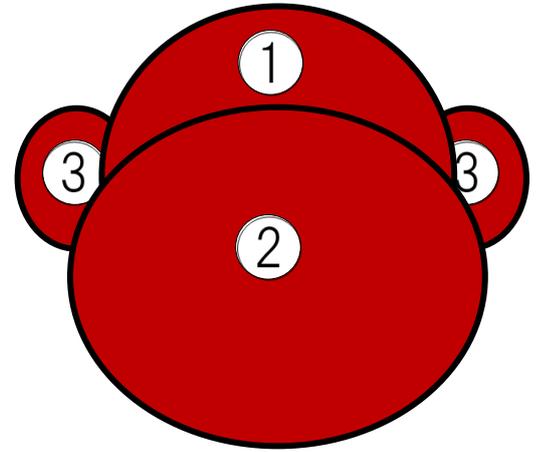
図形の書式タブをクリックし、配置グループ内の「背面に移動」の右側の「」をクリックし、「最背面へ移動」をクリックします。

楕円③（耳）は顔の後ろに配置されました。同様にもう1つの楕円③も最背面に移動します。

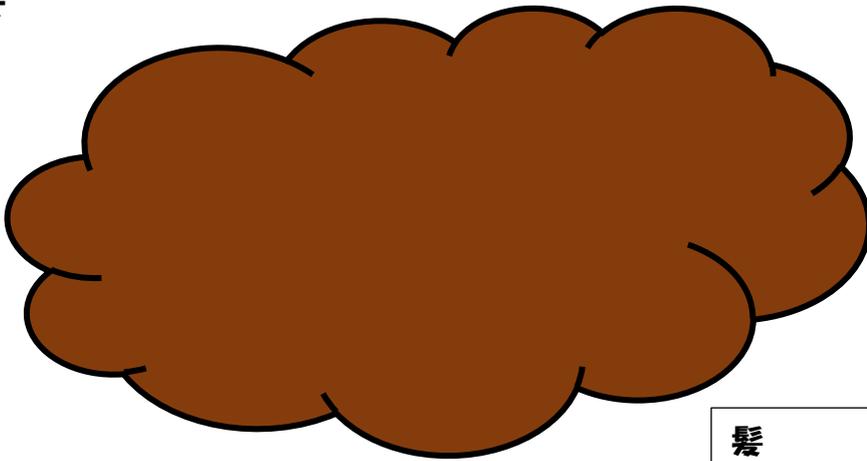
配置が終わったら、何も無いところでクリックして選択を解除しておきます。



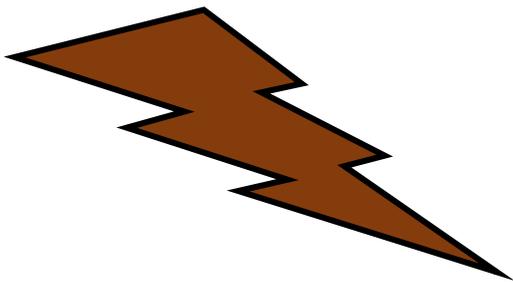
これで「顔、耳」が完成しました。



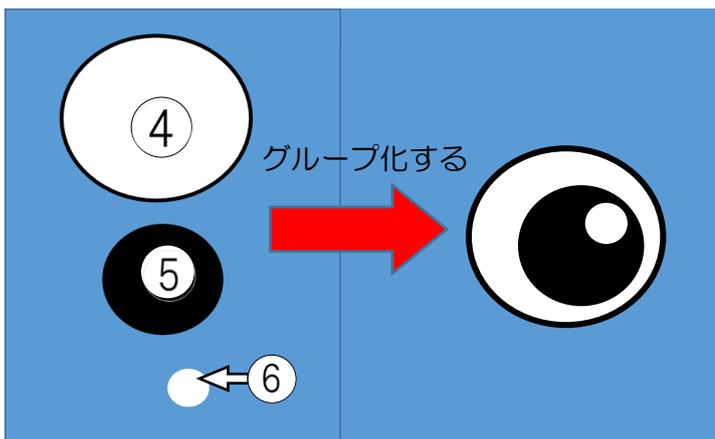
**髪**



**眉毛**



**目**



**髪**

基本図形：雲  
 塗りつぶし：茶色系  
 （見本は「オレンジアクセント2  
 黒+基本色 50%」）  
 枠線の色：黒  
 線の太さ：2.25pt

**眉毛**

基本図形：稲妻  
 塗りつぶし：茶色系  
 （見本は「オレンジアクセント2  
 黒+基本色 50%」）  
 枠線の色：黒  
 線の太さ：2.25pt

**目(白目、黒目、瞳)**

基本図形：楕円  
 塗りつぶし：白目…白、黒目…黒、瞳…白  
 枠線の色：黒（瞳は枠線なし）  
 線の太さ：2.25pt



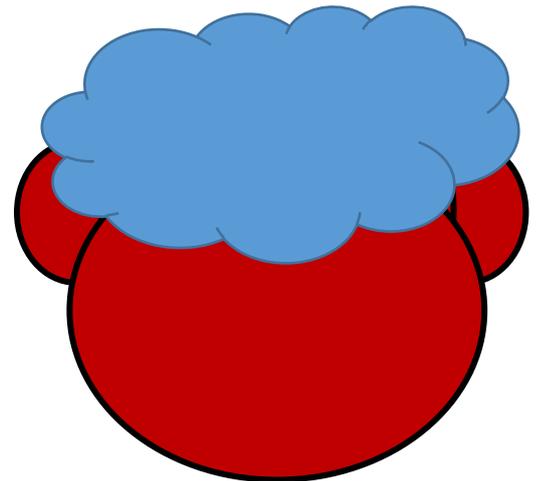
## 髪を作成する

### 図形の挿入

挿入タブ→図グループ内の図形→基本図形の「雲」をクリックします。

マウスの形が大きめの「+」になったら、右下にドラッグして大きめの「雲」を描きます。

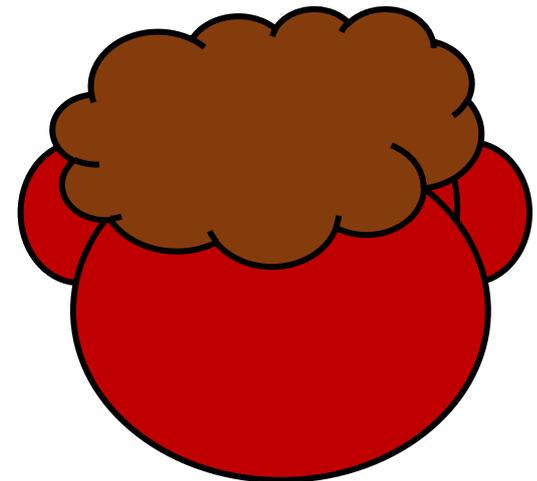
大きさは、顔の図形①の上にかぶさるくらい、位置は「顔」の上部(①)が見えなくなるように配置します。(完成見本を参考にしてください)



### 図形の塗りつぶし

「雲」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、テーマの色から茶色系の色をクリックします(見本では「オレンジアクセント2 黒+基本色 50%」)

※標準の色以外は、Word のバージョンやテーマによって異なりますので、好きな色や似たような色をクリックしてください。



### 図形の枠線の色と太さ

「雲」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト 1」をクリックします。

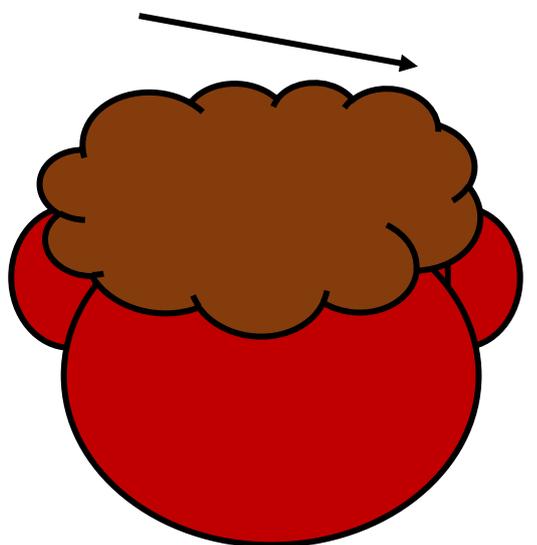
「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「太さ」にマウスを当てて(ポイントする)太さの選択画面が表示されたらマウスをゆっくり右にスライドさせて、「2.25pt」をクリックします。

### 図形を回転させる

図形「雲」は、もともと少し右上に傾いていますので、左右の高さを同じにしましょう。

「雲」が選択されている状態で、上のハンドルにマウスをあてて、マウスの形が「」になったら、マウスを少し右に傾けて「雲」の高さが左右同じくらいになったらマウスを離します。

作成が終わったら、何もないところでクリックして選択を解除しておきます。



これで髪ができました。



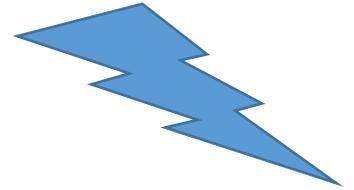
## 眉毛を作成する

### 図形の挿入

左側の眉毛を作成します。

挿入タブ→図グループ内の図形→基本図形の「稲妻」をクリックします。マウスの形が大きめの「+」になったら、右下にドラッグして「稲妻」を描きます。

(大きさと位置は完成見本を参考にしてください。)



### 図形の塗りつぶし

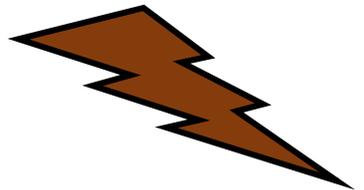
「稲妻」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、テーマの色から茶色系の色をクリックします（見本は「オレンジアクセント2 黒+基本色 50%」）

※標準の色以外は、Word のバージョンやテーマによって異なりますので、お好きな色や似たような色をクリックしてください。

### 図形の枠線の色と太さ

楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト 1」をクリックします。

「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「太さ」にマウスを当てて（ポイントする）太さの選択画面が表示されたらマウスをゆっくり右にスライドさせて、「2.25pt」をクリックします。



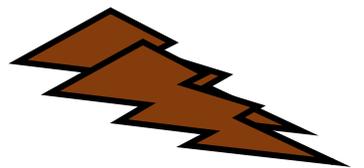
### 図形を回転させる

図形「稲妻」の角度を変えます。

「稲妻」が選択されている状態で、上のハンドルにマウスをあてて、マウスの形が「」になったら、完成見本を参考に、マウスを少し左に傾けたらマウスを離します。

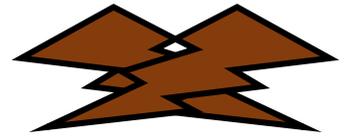
### 図形をコピーする

「稲妻」をクリックして選択した状態で、ホームタブのクリップボードグループ内の「コピー」をクリックし、すぐに「貼り付け」をクリックすると、「稲妻」がもう 1 つ作成されます。



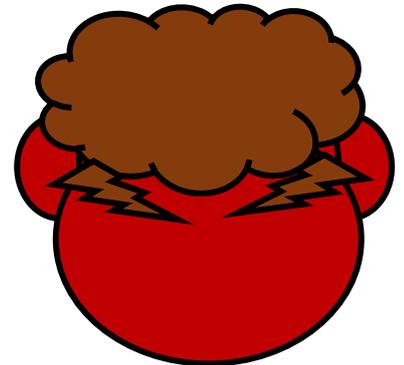
## 図形を反転する

コピーして作成したもう1つの「稲妻」をクリックして選択した状態で、図形の書式タブの配置グループ内の「オブジェクトの回転」の右側の「」をクリックし、「左右反転」をクリックします。「稲妻」の向きが左右反転しました。



## 図形を移動する

反転した「稲妻」は右側の眉毛にします。クリックして選択した状態で完成見本を参考に右側にドラッグして配置します。配置が終わったら、何も無いところでクリックして選択を解除しておきます。



## 目を作成する

目は、(白目④)、(黒目⑤)、(瞳⑥)の3つを合わせて作ります。

### 図形の挿入

挿入タブ→図グループ内の図形→基本図形の「楕円」をクリックします。

マウスの形が大きめの「+」になったら、ドラッグして直径3センチくらいの楕円(①)を描きます。(3センチ前後でOKです)

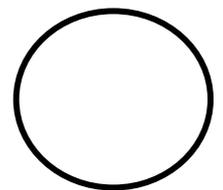
### 図形の塗りつぶし(白目④)

楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「白、背景1」をクリックします。

### 図形の枠線の色と太さ(白目④)

楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト1」をクリックします。

「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「太さ」にマウスを当てて(ポイントする)太さの選択画面が表示されたらマウスをゆっくり右にスライドさせて、「2.25pt」をクリックします。



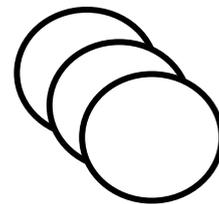
これで「楕円(白目④)」が作成されました。

### 図形をコピーする(黒目⑤、瞳⑥)

作成した「楕円(白目④)」をクリックして選択した状態で、ホームタブ→クリップボードグループ



プ内の「コピー」をクリックし、「貼り付け」をクリックすると、もう1つ楕円が作成されます（黒目⑤）。更に、もう一度「貼り付け」をクリックすると、3つめの楕円（瞳⑥）が作成されます。



3つ目の楕円（瞳⑥）の大きさを小さくする

3つ目の楕円（瞳⑥）をクリックして選択します。

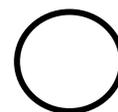
楕円の左上のハンドルにマウスをあて、マウスの形が「↖」に変わったら右下に向かってドラッグします。楕円が小さくなります。完成見本を参考に大きさを変えます。



2つ目の楕円（黒目⑤）の大きさを小さくする

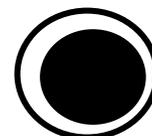
2つ目の楕円をクリックして選択します。

楕円の左上のハンドルにマウスをあて、マウスの形が「↖」に変わったら右下に向かってドラッグします。楕円が小さくなります。完成見本を参考に大きさを変えます。



### 図形の塗りつぶし（黒目⑤）

楕円（黒目⑤）が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト 1」をクリックします。大きさを白目より小さくします。塗りつぶしの色を変えたら、完成見本を参考に「楕円（白目④）」の上に乗せます。



### 図形の枠線（瞳⑥）

楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「線なし」をクリックします。



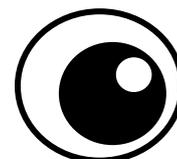
図形の枠線を「線なし」にしたら、完成見本を参考に「楕円（黒目⑤）」の上に乗せます。

### 図形のグループ化

3つの楕円を合わせたら、「楕円（瞳⑥）」をクリックして選択した状態で、シフトキーを押しながら「楕円（黒目⑤）」をクリックします。そのままシフトキーを押しながら、「楕円（白目④）」をクリックします。

楕円⑥と⑤と④が同時に選択されます。

図形の書式タブをクリックし、配置グループ内の「グループ化」の右側の「」をクリックし「グループ化」をクリックします。

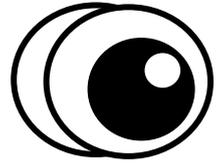


これで目が一つ作成されました。



### 図形をコピーする

グループ化した3つの「楕円」(目)をクリックして選択した状態で、ホームタブのクリップボードグループ内の「コピー」をクリックし、「貼り付け」をクリックすると、3つの「楕円」(目)がもう1つ作成されます。

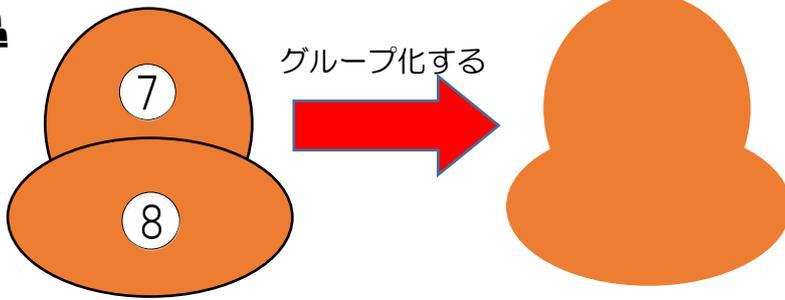


### 図形を配置する

最初に作成した「目」をクリックして選択した状態で、完成見本を参考に左右の眉毛の下に、それぞれドラッグして配置します。配置が終わったら、何もないところでクリックして選択を解除しておきます。



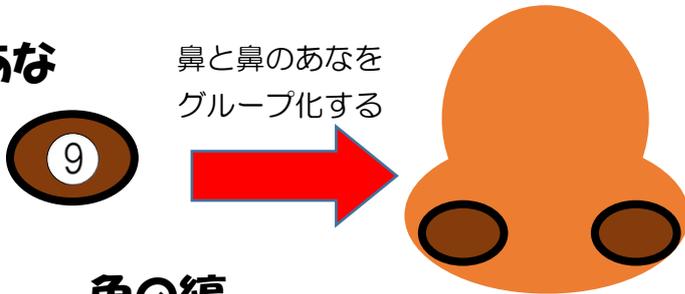
**鼻**



**鼻**

基本図形：楕円  
 塗りつぶし：茶色がかったオレンジ  
 （見本は「オレンジアクセント2」）  
 枠線の色：枠線なし

**鼻のあな**

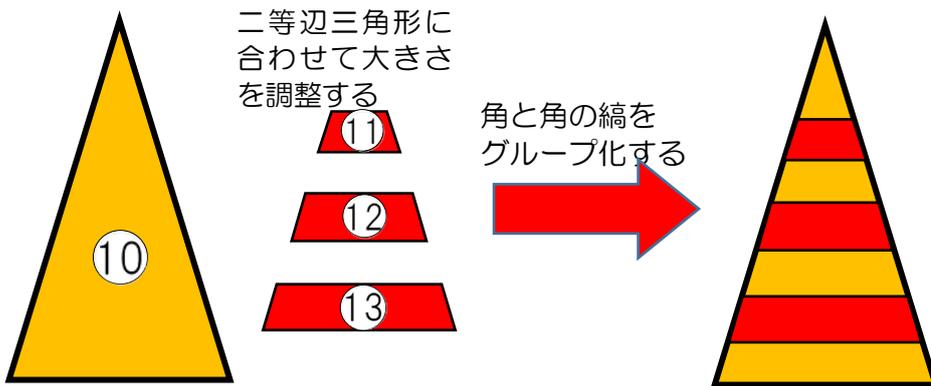


**鼻のあな**

基本図形：楕円  
 塗りつぶし：茶色系  
 （見本は、髪・眉毛と同じ色）  
 枠線の色：黒  
 線の太さ：2.25pt

**角**

**角の縞**



**角**

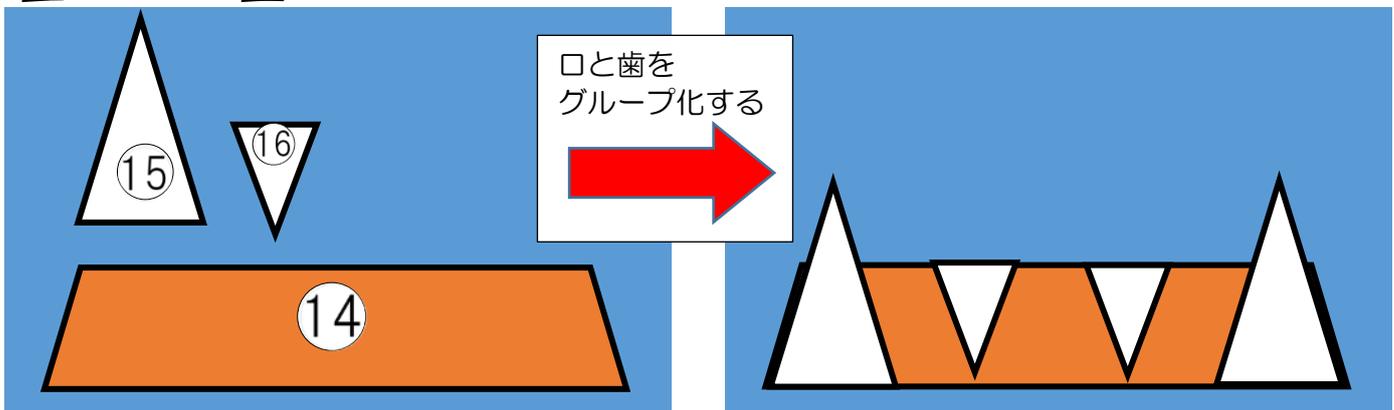
基本図形：二等辺三角形  
 塗りつぶし：標準の色のオレンジ  
 枠線の色：黒  
 線の太さ：2.25pt

**角の縞**

基本図形：台形  
 塗りつぶし：標準の色の赤  
 枠線の色：黒  
 線の太さ：1pt

**口**

**歯**



**口**

基本図形：台形  
 塗りつぶし：オレンジ系  
 （見本は、テーマの色：オレンジアクセント2）  
 枠線の色：黒  
 線の太さ：2.25pt

**歯**

基本図形：二等辺三角形  
 塗りつぶし：白、背景 1  
 枠線の色：黒  
 線の太さ：2.25pt



## 鼻と鼻のあなを作成する

### 図形の挿入（鼻）

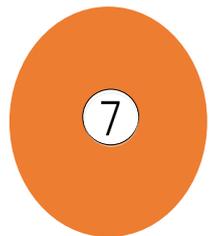
挿入タブをクリックし、図グループ内の図形から基本図形の「楕円」をクリックします。マウスの形が大きめの「+」になったら、ドラッグして縦長の楕円（⑦）を描きます。

### 図形の塗りつぶし

楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、テーマの色から茶色がかったオレンジ色をクリックします（見本は「オレンジアクセント2」）

### 図形の枠線

楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「枠線なし」をクリックします。

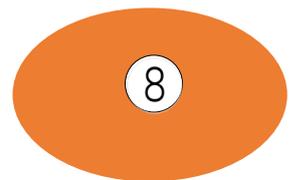


### 図形をコピーする

作成した「楕円（⑦）」をクリックして選択した状態で、ホームタブ→クリップボードグループ内の「コピー」をクリックし、「貼り付け」をクリックすると、もう1つ楕円が作成されます「楕円（⑧）」

### 図形の向き変える

「楕円⑧」をクリックして選択した状態で、図形の形式タブの配置グループ内の「回転」の右側の「」をクリックし、「右へ90度回転」をクリックし、横長の楕円にします。

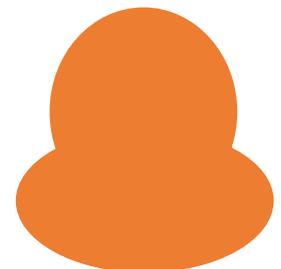


### 図形を移動する

横長の楕円（「楕円⑧」）をクリックし、完成見本を参考に移動します。

### 図形を移動する

完成見本を確認しながら「鼻」を配置します。



### 図形の挿入（鼻のあな）

挿入タブをクリックし、図グループ内の図形から基本図形の「楕円」をクリックします。マウスの形が大きめの「+」になったら、右下にドラッグして「鼻のあな」を描きます。大きさは、直径1センチ横長くらい（完成見本を参考にしてください）



### 図形の塗りつぶし

楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、茶色系の色を選択します（見本は、髪・眉毛と同じ色）をクリックします。

### 図形の枠線の色と太さ

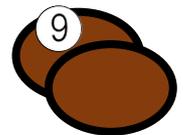
楕円が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト 1」をクリックします。

「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「太さ」にマウスを当てて（ポイントする）太さの選択画面が表示されたらマウスをゆっくり右にスライドさせて、「2.25pt」をクリックします。



### 図形をコピーする

作成した「楕円 (9)」をクリックして選択した状態で、ホームタブのクリップボードグループ内から「コピー」をクリックし、「貼り付け」をクリックすると、もう 1 つ楕円が作成されます



これで鼻のあなが作成されました。

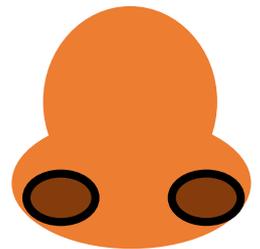
### 図形を移動する

2 つの楕円（鼻のあな）をそれぞれクリックし、完成見本を参考に移動し、配置します。

### 図形のグループ化

1 つ目の「鼻のあな」をクリックし選択します。シフトキーを押しながら、2 つ目の「鼻のあな」をクリックして選択します。続いてシフトキーを押しながら、横向きの楕円「鼻の下の部分」をクリック。更にシフトキーを押したまま縦長の楕円「鼻の上の部分」をクリックし、4 つの図形を同時選択します。

図形の書式タブをクリックし、配置グループ内の「グループ化」の右側の「」をクリックし「グループ化」をクリックします。



## 角と角の縞を作成する

### 図形の挿入（角）

挿入タブをクリックし、図グループ内の図形から基本図形の「二等辺三角形」をクリックします。マウスの形が大きめの「+」になったら、ドラッグして、用紙の上の方に「二等辺三角形（⑩）」を描きます。（高さは7.5センチくらい）

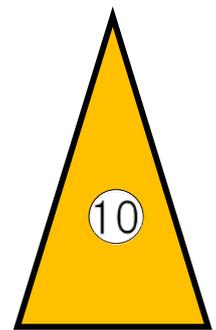
### 図形の塗りつぶし

「二等辺三角形（⑩）」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、標準の色のオレンジをクリックします

### 図形の枠線の色と太さ

「二等辺三角形（⑩）」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト 1」をクリックします。

「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「太さ」にマウスを当てて（ポイントする）太さの選択画面が表示されたらマウスをゆっくり右にスライドさせて、「2.25pt」をクリックします。



### 図形の挿入（角の縞）

挿入タブをクリックし、図グループ内の図形から基本図形の「台形」をクリックします。マウスの形が大きめの「+」になったら、完成見本を参考に、「二等辺三角形（⑩）」の上 1/3 くらいところで、ドラッグして小さめの「台形（⑪）」を作成します。

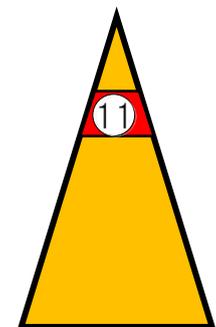
### 図形の塗りつぶし

「台形（⑪）」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、標準の色の赤をクリックします

### 図形の枠線の色と太さ

「台形（⑪）」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト 1」をクリックします。

「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「太さ」にマウスを当てて（ポイントする）太さの選択画面が表示されたらマウスをゆっくり右にスライドさせて、「1pt」をクリックします。



### 図形をコピー、大きさ変更

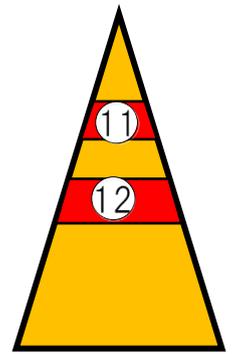
作成した「台形（⑪）」をクリックして選択した状態で、ホームタブのクリップボードグループ内の「コピー」をクリック、「貼り付け」をクリックすると、もう一つ「台形（⑫）」が作成されます



コピーした図形「台形 (12)」を「二等辺三角形(10)」の真ん中ぐらいのところに移動し、完成見本を参考に、大きさを変更します。

続いて、図形「台形 (12)」をクリックして選択した状態で、ホームタブのクリップボードグループ内の「コピー」をクリックし、「貼り付け」をクリックすると、もう1つ「台形 (13)」が作成されます。

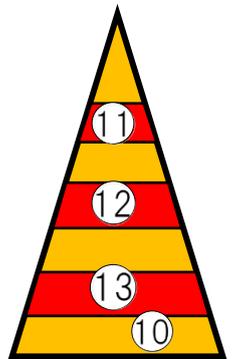
コピーした図形「台形 (13)」を「二等辺三角形 (10)」の下 1/3 ぐらいのところに移動し、完成見本を参考に、大きさを変更します。



### 図形のグループ化

「台形 (11)」をクリックし、シフトキーを押しながら「台形 (12)」をクリックし選択します。続いてシフトキーを押したまま、「台形 (13)」をクリック。更にシフトキーはそのままで「二等辺三角形(10)」をクリックし、4つの図形を同時選択します。

図形の書式タブをクリックし、配置グループ内の「グループ化」の右側の「」をクリックし「グループ化」をクリックします。



### 図形を回転させる

「角」の角度を変えます。

「角」が選択されている状態で、上のハンドルにマウスをあてて、マウスのポインタの先が「」になったら、完成見本を参考に、マウスを左に傾けたらマウスを離します。



### 図形をコピーする

「角」をクリックして選択した状態で、ホームタブのクリップボードグループ内の「コピー」をクリックし、「貼り付け」をクリックすると、「角」がもう1つ作成されます。



### 図形を反転する

コピーして作成したもう1つの「角」をクリックして選択した状態で、図形の書式タブの配置グループ内の「オブジェクトの回転」の右側の「」をクリックし、「左右反転」をクリックします。「角」の向きが左右反転しました。



### 図形を移動する

2本の「角」を、それぞれ完成見本を参考に左右にドラッグして配置します。配置が終わったら、何もないところでクリックして選択を解除しておきます。

これで角が作成されました。



## □、歯を作成する

### 図形の挿入（□）

挿入タブをクリックし、図グループ内の図形から基本図形の「台形」をクリックします。マウスの形が大きめの「+」になったら、完成見本を参考に、ドラッグして細長い「台形」を作成します。

### 図形塗りつぶし（□）

「台形（⑭）」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、オレンジ系（見本は、テーマの色のオレンジ、アクセント2）をクリックします。

### 図形の枠線の色と太さ

「台形（⑭）」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト1」をクリックします。

「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「太さ」にマウスを当てて（ポイントする）太さの選択画面が表示されたらマウスをゆっくり右にスライドさせて、「2.25pt」をクリックします。



### 図形の挿入（歯）

挿入タブをクリックし、図グループ内の図形から基本図形の「二等辺三角形」をクリックします。マウスの形が大きめの「+」になったら、完成見本を参考に、ドラッグして小さめの「二等辺三角形（歯 ⑮）」を作成します。二等辺三角形の高さは、台形（□）よりも高くします。位置は完成見本を参考に□の左端に移動します。

### 図形塗りつぶし

「二等辺三角形（歯 ⑮）」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の塗りつぶし」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「白、背景1」をクリックします。

### 図形の枠線の色と太さ

「二等辺三角形（歯 ⑮）」が選択されている状態で、図形の書式タブをクリックし、図形のスタイルグループ内の「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、テーマの色の「黒、テキスト1」をクリックします。

「図形の枠線」の右側の「」をクリックし、「太さ」にマウスを当てて（ポイントする）太さの選択画面が表示されたらマウスをゆっくり右にスライドさせて、「2.25pt」をクリックします。



### 図形をコピー、大きさと向きを変更する

作成した「二等辺三角形（歯 ⑮）」をクリックして選択した状態で、ホームタブのクリップボードグループ内の「コピー」をクリックし、「貼り付け」をクリックし、2つの「二等辺三角形（歯）」を作成します



コピーした2つ目の「二等辺三角形（歯）」を、完成見本を参考に口の右側に移動します。2つの「二等辺三角形（歯）」が選択されている状態で、再度「貼り付け」をクリックすると3つ目の二等辺三角形が作成されます。

コピーした「二等辺三角形（歯）」をクリックして選択した状態で、図形の書式タブの配置グループ内の「オブジェクトの回転」の右側の「」をクリックし、「上下反転」をクリックします。「二等辺三角形（歯）」の向きが上下反転しました。（⑯）

3つ目の二等辺三角形を選択し大きさを小さくします。（高さは口の高さに合わせます）完成見本を参考に位置も移動しておきます。

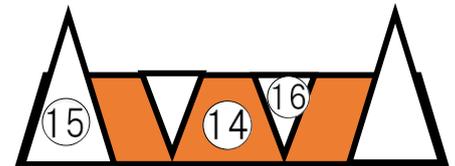


上下反転した「二等辺三角形（歯 ⑯）」をクリックして選択した状態で、ホームタブのクリップボードグループ内の「コピー」をクリックし、「貼り付け」をクリックし、「二等辺三角形（歯 ⑯）」をもう1つ作成します。



### 図形を配置・グループ化

完成見本を参考に、「台形（口）」の上に「二等辺三角形（歯 ⑮・⑯）」を配置します。



「台形（口）」をクリックして選択し、シフトキーを押しながら、4つの「二等辺三角形（歯）」を順番にクリックし同時選択します。

図形の書式タブをクリックし、配置グループ内の「グループ化」の右側の「」をクリックし「グループ化」をクリックします。

グループ化した口・歯を、完成見本を参考に、顔に配置して完成です。配置が終わったら、何もないところでクリックして選択を解除しておきます。

全体の配置や大きさを整えて完成です！



